

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ささえあいコミュニティ 生活協同組合新潟	代表者	高見 優	法人・ 事業所 の特徴	2019年3月に地域の方々のご理解、ご協力のもと開設した小規模多機能型居宅介護事業所である。事業所では利用者さまが生き甲斐をもって生活できるように取り組みます。地域の方とも多くの時間を共有し豊富な経験や知識を教えていただきながら、利用者様と共に、よき隣人としてお付き合いをできるような関係を目指します。
事業所名	ささえ愛まえかわ	管理者	伊藤 健一		

構成員	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング等の情報共有する工夫を考え実施する。 職員の採用を増やし職員にもさまざまな行事、研修に参加する体制作り。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体会議・申し送り以外に新規利用様の情報ノート作成や回覧板などの地域情報ファイルを作成、全職員に共有。 職員採用は増やせず、コロナ禍で行事、研修はうまく進まなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルで共有はできたか。 新たなコミュニケーションツールの活用 職員一丸となって取り組んでほしい。 行事や研修の代案が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 共有はできているが更に細かく共有するツールを考えて職員全員で実践していきます。 コロナ禍でも進められる行事や研修を計画し実行いたします。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 玄関入り口に案内掲示をする。 夜勤時間帯は防犯上施錠することを徹底する。警備会社との契約で緊急時のサポート体制も明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で面会禁止の掲示は優先で案内掲示はあえて行わなかった。 夜間時の施錠は徹底し防犯に努めた。警備会社の緊急呼び出しの整備 	<ul style="list-style-type: none"> 面会等の問い合わせはありましたか。 コロナ対策を地域に発信してはどうか。 事業所に行っていないのでわからない。 警備会社と連携して防犯に努めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 面会依頼はありましたので窓越し面会やLINEによるビデオ面会をおこないます。 夜間の防犯体制を再度職員全員で共有いたします。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 職員の採用を増やし職員にもさまざまな行事、研修に参加する体制作り。 	<ul style="list-style-type: none"> 思うように職員採用は進まなかった。 行事、研修は中止になった。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の行事や研修を検討してますか 終息後の準備を進めたほうが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな形の研修、行事を検討します。(zoomや動画等による研修参加)
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 包括支援センターと連携して、ご近所の心配な方に関われる対応づくり。 新たなイベントにも参加していく。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で感染予防に専念することを優先し人事交流は控えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接交流以外の方法を検討しては 近隣で心配な方の対応はまとまりましたか 	<ul style="list-style-type: none"> zoom会議ができる様に計画します。 近隣で心配な方がいらっしゃったらご自宅に訪問に伺います。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 今後も運営推進会議に上がった意見を取り入れる。指摘、指導は改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進委員会は書面でのやり取りで対応した。その中で要望、意見は積極的に取り入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> できることを考え行動した方がよい。 積極的な意見交換は必要。 早く会議ができると良いとおもう。 	<ul style="list-style-type: none"> みなさまの意見を取り入れて運営していきます。現状できることを計画、実行していきたいと思えます。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 防災設備、備蓄の準備を進める。 自主防災会と連絡をとり、地域の防災活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 停電時の設備を優先している。発電機、ストーブ、カセットコンロ、ランタン、食品(ローリングストック) 地域の防災活動は今期中止 	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップ説明会に参加しては。 様々な災害を想定した対策づくり 万一に備えた取り組みの継続 	<ul style="list-style-type: none"> 地域、自治体の計画を把握して積極的に参加していきたいと思えます。 様々な災害を想定して計画、設備、備蓄等を進めていきます。